

研究タイトル:

複合現実空間(MR)を活用した住民参加型計画支援システムの開発

氏名:	大和 裕也 / YAMATO Yuya	E-mail:	yamato@fukui-nct.ac.jp
職名:	講師	学位:	博士(工学)



所属学会・協会: 日本建築学会、日本都市計画学会

キーワード: MR(Mixed Reality)、まちづくり、防災教育

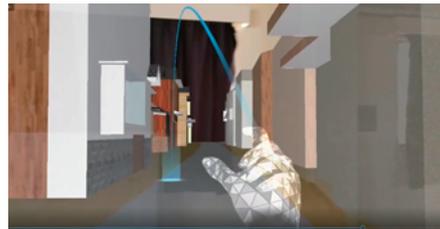
技術相談
提供可能技術:

- ・仮想空間でしか行うことのできない実験や体験型の訓練
- ・市町村や住民と連携した防災教育, 住民参加
- ・各種委員(市町村都市計画審議会など)

研究内容:

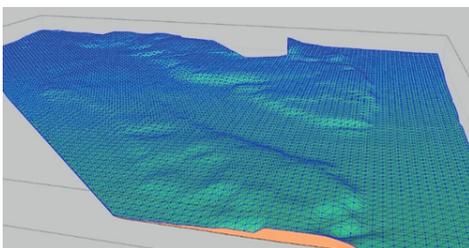
【MRを用いた住民参加型計画支援システムの開発】

MRを用いた住民参加型の計画支援システムの有効性を明らかにするため、街並みを3Dモデルで作成し、住民と自治体で協議を行い、計画支援システムの効果を検証しています。下図は、ホロレンズというMRで表現する機械でみた仮想上のまちなみです。



【複合現実空間を用いた津波防災訓練】

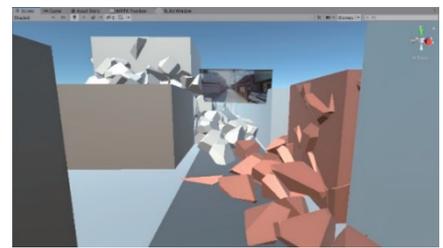
防災訓練を行う際に、複合現実空間を用いることで状況に応じたシチュエーションによる防災訓練が可能であるため、住民に飽きが生じにくいこと、普段体験できないようなことが体験でき、地域住民の防災意識の向上につながる研究を行っています。



地形データの抽出



津波シミュレーション



建築物倒壊シミュレーション

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)

MR デバイス HoloLens2(マイクロソフト社)	